

NSG

GROUP

NSG グループ

2015年3月期第3四半期決算報告

(2014年4月1日～2014年12月31日)

マーク・ライオンズ

代表執行役副社長兼CFO

イアン・スミス

グループ・ファイナンシャル・コントローラー

2015年3月期第3四半期決算報告

(2014年4月1日～2014年12月31日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

要点： 2014年4月- 2014年12月



- 第3四半期の業績は前年より改善
- 市場状況は、改善している地域と低調な地域が混在
- 年度末に向けて更なる事業の収益性の改善を見込む

2015年3月期第3四半期決算報告

(2014年4月1日～2014年12月31日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

連結損益計算書



(億円)	15年3月期 4月-12月期	14年3月期 4月-12月期	前年比
売上高	4,666	4,512	3%**
無形資産償却前営業利益	167	142	
償却費*	(63)	(58)	
個別開示項目前営業利益	104	84	
個別開示項目	107	(95)	
営業利益(損失)	211	(11)	
金融費用(純額)	(142)	(132)	
持分法による投資利益(損失)	(4)	8	
税引前利益(損失)	65	(135)	
当期利益(損失)	47	(137)	
親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)	40	(148)	
EBITDA	412	380	8%

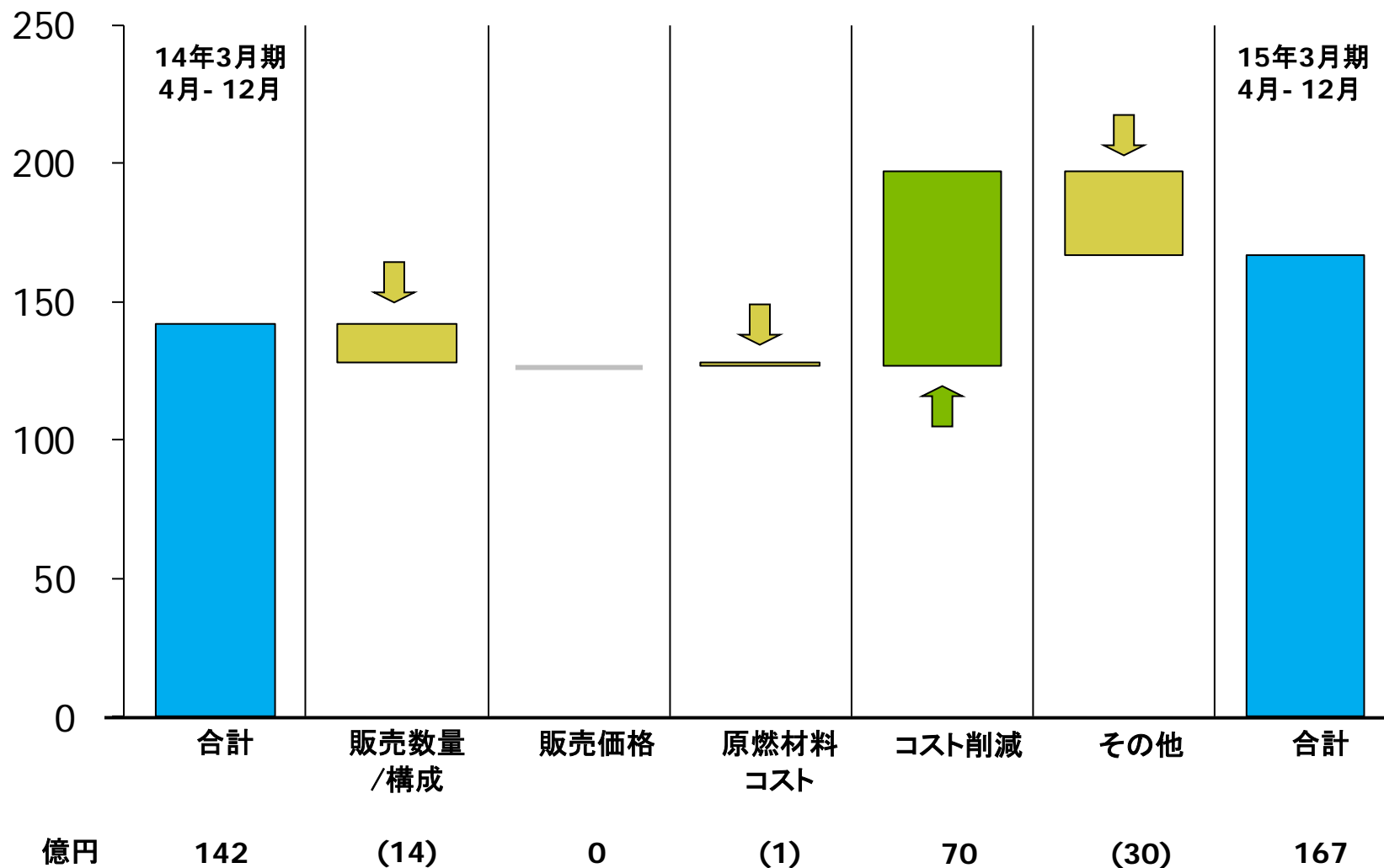
*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

**為替変動を除くと0%

収益性がさらに改善

個別開示項目前営業利益差異分析

(無形資産償却前)



コスト削減による利益改善

連結キャッシュ・フロー



	15年3月期 4月-12月期 (億円)	14年3月期 4月-12月期 (億円)
当期利益(損失)	47	(137)
減価償却費	312	302
運転資本の増減	(79)	(59)
法人所得税支払額	(33)	(27)
有形固定資産除売却損益	(48)	(3)
投資の分類変更による評価益	(133)	-
その他	(90)	(131)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(24)	(55)
固定資産の取得	(218)	(161)
その他	49	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	(169)	(112)
フリー・キャッシュ・フロー	(193)	(167)

主要財務指標 (KPI)



	<u>2014年12月末</u>	<u>2014年3月末</u>
ネット借入(億円)	4,059	3,791
ネット借入/EBITDA	7.0x	7.0x
ネット借入/純資産比率	2.0	2.2
	<u>2015年3月期 4月-12月期</u>	<u>2014年3月期 4月-12月期</u>
EBITDA/ インタレスト・カバレッジ	3.5x	3.6x
営業利益率*	3.6%	3.2%

*無形資産償却と個別開示項目前営業利益

2015年3月期第3四半期決算報告

(2014年4月1日～2014年12月31日)



アジェンダ

要点

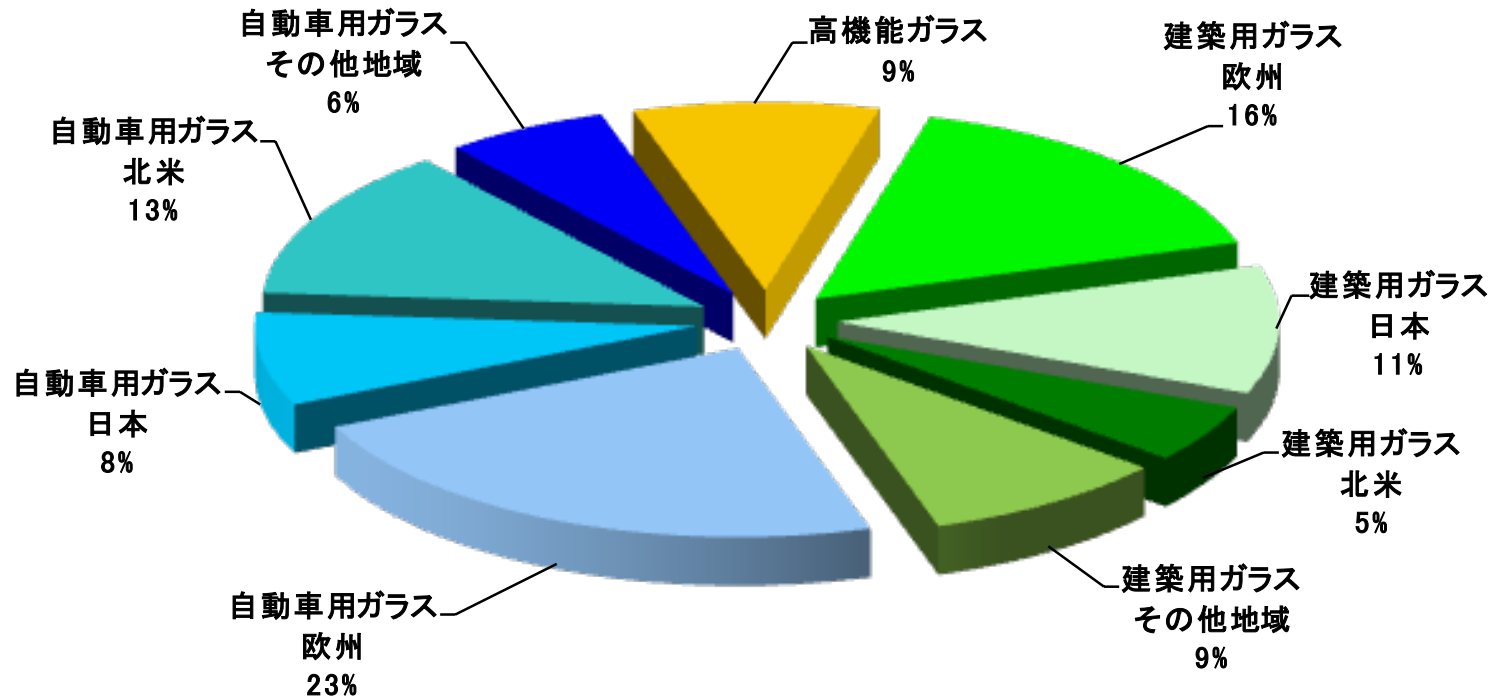
決算概要

事業状況

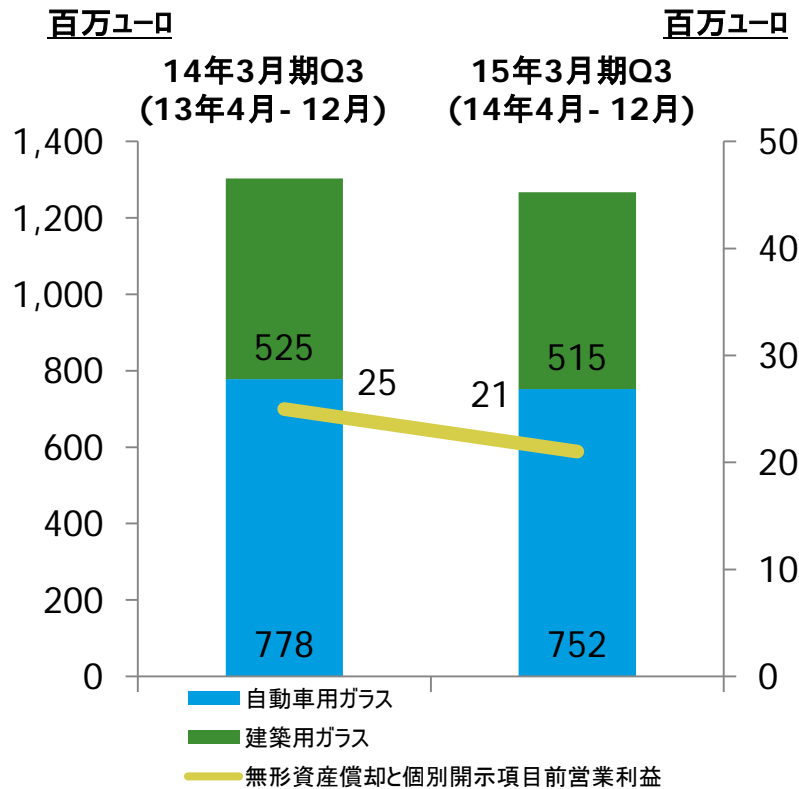
まとめ

事業別売上高

4,666億円



2015年3月期
(4月 - 12月)

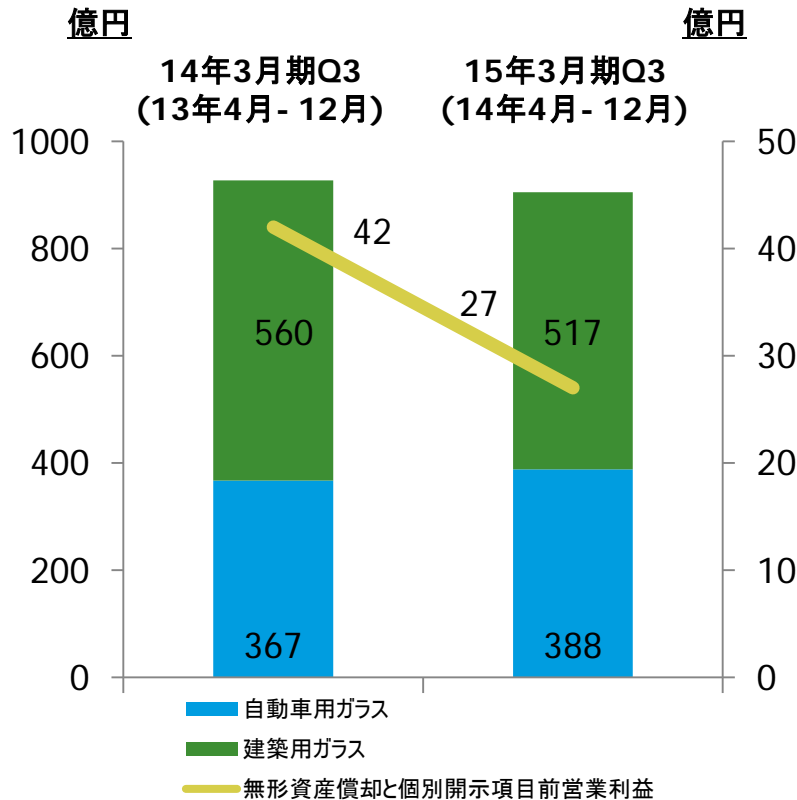


建築用ガラス事業

- 市場状況は低調だが安定的に推移
- 利益水準は前年並み

自動車用ガラス事業

- 西欧地域において、乗用車の累計販売台数が前年を上回る
- 補修(AGR)用ガラスの数量は減少

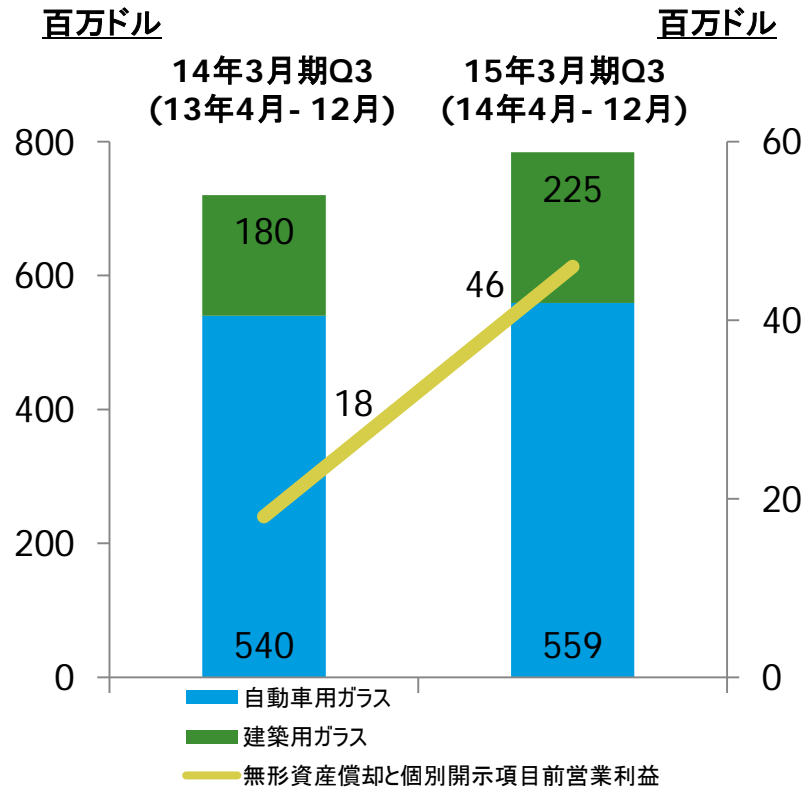


建築用ガラス事業

- 消費増税により数量減
- 住宅エコポイント制度の実施を見越した需要に弱さが見られるが、長期的見通しは引き続きポジティブ

自動車用ガラス事業

- 新車(OE)用ガラスの数量は、消費増税にかかわらず堅調
- 投入コストの増加が利益に影響



建築用ガラス事業

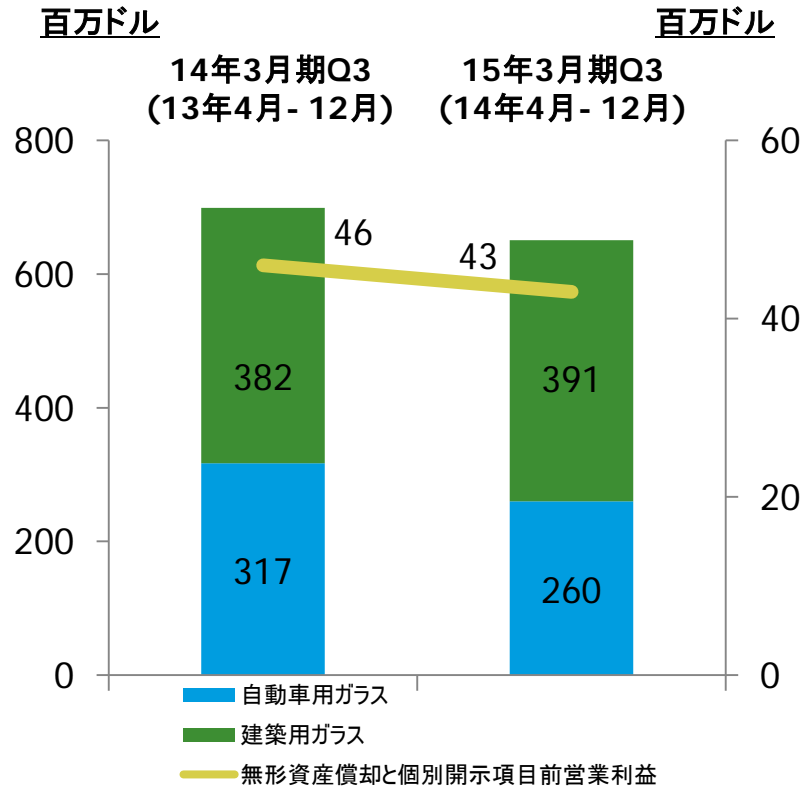
- 売上、利益ともに前年比改善
- 国内およびソーラー用ガラスの需要が改善し数量増加
- 国内価格水準は前年度を上回る

自動車用ガラス事業

- 新車(OE)用市場の数量は引き続き増加
- 補修(AGR)用ガラスは需要旺盛

その他地域

2014年3月期第3四半期との比較



建築用ガラス事業

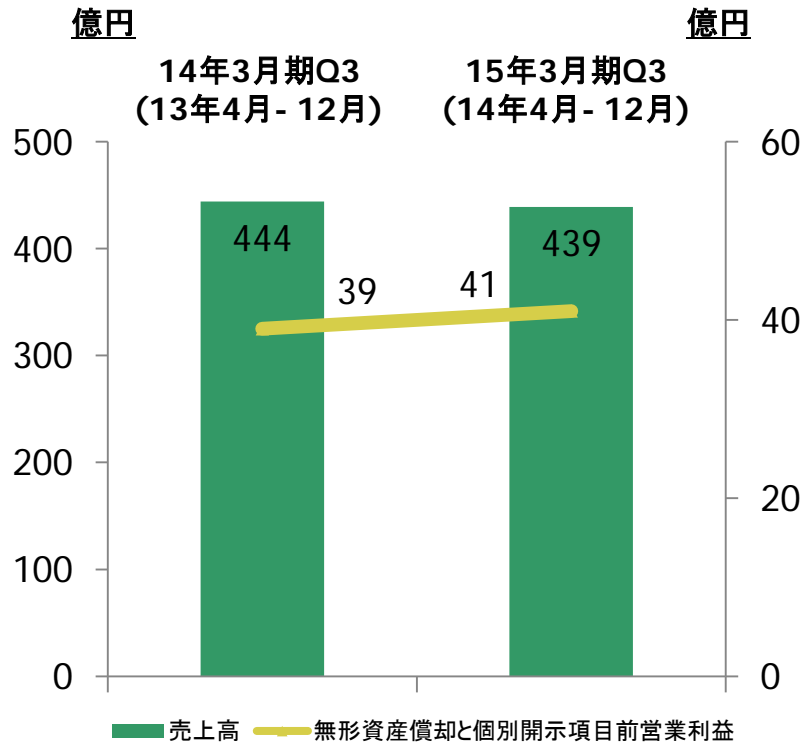
- 東南アジアは国内需要改善およびソーラー用ガラス増加により堅調な市場

自動車用ガラス事業

- 南米の市場は引き続き低調に推移

高機能ガラス事業

2014年3月期第3四半期との比較



高機能ガラス事業

- オフィス向けプリンター用レンズの需要が堅調
- グラスコードは前年並みの数量
- ディスプレイ用薄板ガラスは価格競争の影響を受けている
- 前年のLCD関連子会社売却により薄板ガラスは数量減少

- 市場状況に改善と低調が混在するなか、当社業績は持続的に回復
 - 力強い北米の市場
 - ソーラー市況の回復
 - 欧州の市場は低調だが安定的
 - 日本の自動車用ガラス市場は一定の水準を維持、
建築用ガラス市場は住宅エコポイント制度の実施により
回復の可能性
 - リストラクチャリング施策の効果発現が継続

2015年3月期第3四半期決算報告

(2014年4月1日～2014年12月31日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

- 第3四半期の業績は前年より改善
- 市場状況は、改善している地域と低調な地域が混在
- 年度末に向けて更なる事業の収益性の改善を見込む
- 通期業績見通しは変更なし

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

補足資料

事業部門別・地域別売上高

(2014年4月1日～2014年12月31日)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	517	725	239	417	1,898
自動車用ガラス	388	1,059	596	277	2,320
高機能ガラス	234	59	9	137	439
その他	8	1	0	0	9
合計	1,147	1,844	844	831	4,666

償却前営業利益*

(2014年4月1日～2014年12月31日)



(億円)	建築用ガラス	自動車用ガラス	高機能ガラス	その他	合計
営業利益*	101	50	41	(25)	167

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
営業利益*	36	37	45	49	167

*: 無形資産償却と個別開示項目前営業利益

為替レート



	2014年3月期 4月-12月	2015年3月期 4月-12月
期中平均為替レート:		
円/英ポンド	156	176
円/ユーロ	132	141
円/米ドル	99	107
期末為替レート:		
円/英ポンド	174	187
円/ユーロ	145	145
円/米ドル	105	121

(億円)

投資の分類変更による評価益
有形固定資産等の売却による利益
リストラクチャリング費用
その他

15年3月期
4月-12月期

133

45

(65)

(6)

107

NSG

GROUP